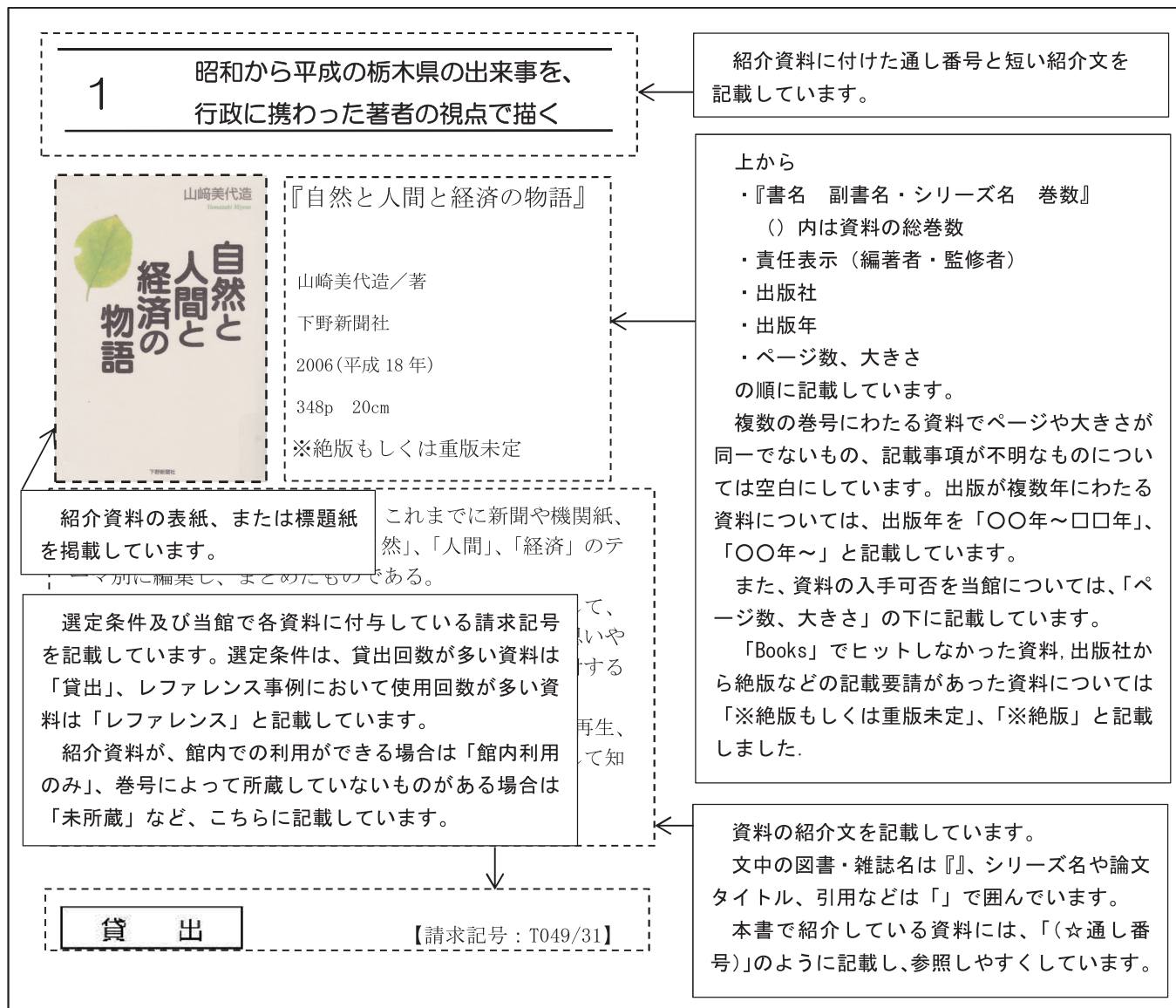


# 凡 例

- 1 このリストの資料は、栃木県立図書館で所蔵している地域資料※<sup>1</sup>から 55 点を紹介するものです。
- 2 「栃木県立図書館郷土資料分類表」※<sup>2</sup>に基づく分類のうち、「総記」、「哲学」、「歴史」に該当し、次の条件のいずれかを満たす資料を選定しました。
  - (1) 電算システムを導入し、資料の貸出回数を確認できるようになった平成 2 年度から平成 26 年度までの貸出回数が多い資料
  - (2) レファレンス協同データベース※<sup>3</sup>に登録を開始した平成 15 年度から平成 26 年度までの、栃木県に関連するレファレンス事例において使用回数が多い資料
- 3 『宇都宮市史』以外の市町村史誌については、平成 16 年 4 月時点で存在した市町村のものを「栃木県内市町村史誌一覧」で紹介しています。
- 4 各項目は、「栃木県立図書館郷土資料分類表」に基づき配列しています。
- 5 本文中に使用した表紙画像については、出版社や著者などの許諾を得たものを掲載しています。また、許諾を得ていない資料については、画像が入る部分を空白にしています。
 

なお、出版社の意向により、資料に表記されている出版社名とともに、現在の出版社名を記載している場合があります。
- 6 紹介資料の入手可否について、国内で発行され、現在入手可能な書籍を収録する書籍検索サイト「Books」で確認しました (URL <http://www.books.or.jp/> 平成 28 年 3 月 12 日確認)。
- 7 リストの見方



## 【用語解説】

### ※1 地域資料

県・市町などの行政資料をはじめ、学校・大学の学校史誌・研究紀要、市町村史誌・広報誌、雑誌・新聞、自費出版物、さらには、当館と関係のある隣接県資料など栃木県に関する資料。

### ※2 栃木県立図書館郷土資料分類表

当館で所蔵する地域資料を、その主題や形式によって分類するために設けた基準。これに基づき資料の内容を数字で表すとともに、書架での資料の置き方を定めている。「総記」、「哲学」、「歴史」、「社会科学」、「自然科学」、「技術」、「産業」、「芸術」、「語学」、「文学」の10区分に分け、さらに各区分で細かく分類することができる。

### ※3 レファレンス協同データベース

国立国会図書館が全国の図書館などと協同で構築している、調べ物のためのデータベース。この事業に参加している各図書館が作成する、レファレンス事例をはじめとする調べ物に係わる各データをインターネットを通じて提供することにより、図書館などにおけるレファレンスサービス及び一般利用者の調査研究活動を支援することを目的とする。